

事務事業名	21215 公園事務費													
担当組織	環境経済部 みどり公園課										担当	公園担当		
組織コード	R2	15	06	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	06	02	01	記入日	令和元年 5月27日
	R1	15	06	00		R1	01	08	04	06	02	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補	
基本目標	04	緑と潤いのあるまち										○ 対象 ● 対象外		
分野	02	公園・水辺												
施策	40	魅力ある公園づくり												
事業期間	平成17年度～令和2年度													
根拠法令 通達等											関連計画 施政方針			
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）													
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		課内事務必要 経費	課内事務必要 経費	課内事務必要 経費	課内事務必要 経費	課内事務必要 経費	
事業費		0	3,509	3,767	3,767	0		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	起債	0	0	0	0	0		
	その他	0	4	0	0	0		
	一般財源	0	3,505	3,767	3,767	0		
人件費		0	0	7,437.07	7,437.07	0		
投入 人員	常勤職員	0人	0人	1.09人	1.09人	0人		
	非常勤職員	0人	0人	0.19人	0.19人	0人		
事業費+人件費		0	3,509	11,204	11,204	0		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成 状況 の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 課内事務に必要な事業であるため。
今後の取組方針	

事務事業名	7546 ちびっ子プール補助金事業													
担当組織	環境経済部 みどり公園課										担当	公園担当		
組織コード	R2	15	06	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	06	03	01	記入日	令和元年 5月28日
	R1	15	06	00		R1	01	08	04	06	03	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	04 緑と潤いのあるまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 公園・水辺	
施策	40 魅力ある公園づくり	
事業期間	昭和46年度～令和2年度	
根拠法令 通達等	関連計画 施政方針	
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの	
対象	戸田市民（幼児）	
事業目的	町会地域内の親と子の心のふれあいの場として、ちびっ子プールの活用を促し、近隣社会の意識の高揚と健康で心豊かな人間づくりに寄与する	
事業内容	該当する町会の創意工夫により、安全で楽しく、ちびっ子プールの運営が行えるように補助金を交付する各町会に、原則7～8月末までの期間に14回以上、ちびっ子プールを開催することを伝えた上で、開設期間及び実施日時の設定を任せている	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業の予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)
	ちびっ子プール補助金事業		ちびっ子プール補助金事業				
財源内訳	事業費		0	1,604	1,648	1,648	0
	国庫支出金		0	0	0	0	0
	県支出金		0	0	0	0	0
	起債		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0
	一般財源		0	1,604	1,648	1,648	0
人件費		0	0	2,115.13	2,115.13	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0.31人	0.31人	0人	
	非常勤職員	0人	0人	0.05人	0.05人	0人	
事業費+人件費		0	1,604	3,763	3,763	0	
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H3O目標 H3O実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	補助件数	件	1施設あたり40,500円	34	33	
		ちびっ子プール開設箇所	カ所		34	33	—
	成果①	ちびっ子プール開催日数	日	開設された全ちびっ子プールの平均	16	15	—
		ちびっ子プール延利用者数	人		14.2	9,600	—
	成果②				10,000		
				9,089			
目標達成状況の分析		C：活動・成果ともに達成できなかった。 <判断理由> 事業目的に沿って、各町会がプール開設と運営しているが、36カ所中3カ所が開設を取り止めたことや、災害級の猛暑の影響もあり、利用者数は昨年度より減少した。しかし、ちびっ子プールの利用延べ人数は約9,100人もあり、需要の高い事業であることから、今後も継続を図っていく。					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> ちびっ子プールの利用者数は減少傾向にあるが、猛暑の中、1箇所あたり平均14.2日開催され、延べ約9,100人の利用者があることから、その需要は高く事業を現状で継続する必要がある。
今後の取組方針	ちびっ子プール補助金事業については、地元町会の意向を確認しながら取り組んでいくこととし、住民コミュニティを育む公園づくりを行う運営主体を応援していく。

事務事業名	7485 公園維持管理事業													
担当組織	環境経済部 みどり公園課										担当	公園担当		
組織コード	R2	15	06	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	06	03	02	記入日	令和元年 5月27日
	R1	15	06	00		R1	01	08	04	06	03	02		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	04 緑と潤いのあるまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 公園・水辺	
施策	40 魅力ある公園づくり	
事業期間	平成23年度～令和2年度	
根拠法令 通達等	都市公園法2条の3	関連計画 施政方針 都市マスタープラン 緑の基本計画
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの	
対象	市民、公園利用者等	
事業目的	公園等に訪れる方々が安心して利用できるように、適切な維持管理を行う	
事業内容	公園等の樹木・施設物の維持管理	
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	公園施設の適切な維持管理業務		公園施設の適切な維持管理業務					
事業費			0	495,131	478,880	478,880	0	
財源内訳	国庫支出金			0	0	0	0	
	県支出金			0	0	0	0	
	起債			0	0	0	0	
	その他			0	17,486	15,561	15,561	
	一般財源			0	477,645	463,319	463,319	
人件費			0	0	17,398.65	17,398.65	0	
投入人員	常勤職員			0人	0人	2.55人	2.55人	0人
	非常勤職員			0人	0人	0.37人	0.37人	0人
事業費+人件費				0	495,131	496,279	496,279	0
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	業務委託件数	件	業務委託契約件数		29	38	
	活動②	公園施設点検回数	回	町会による公園施設の点検・清掃回数		24	24	-
	成果①	業務委託執行率	%	業務委託報告書提出率		100	100	-
	成果②	苦情件数		件	公園に対する苦情件数	670	665	-
						665		-
目標達成状況の分析	A：活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 予算に基づき目標達成に向けて事業を進めたことにより、活動・成果ともに目標を達成することができた。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	樹木の生長に伴って巨木化・老木化したものが増加しているため、適切な維持管理を行うことを目的に、高木の維持管理方針を策定した。
見直しの効果	高木の更新や樹高抑制等の管理方針を定めたことで、重大な事故の予防や維持管理コスト縮減を図れる。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 今後、老朽化した施設の維持管理費の増加が予想され、併せて、都市整備事業等の進捗に伴い新設公園が開設されることから予算の拡大が見込まれるが、公園施設の長寿命化や樹木の適切な維持管理を行うことで抑制する。
今後の取組方針	職員の増員が難しいことから、公園等の維持管理について、指定管理者制度導入などを検討する。 公園施設の長寿命化を図ることや高木の維持管理方針に基づき樹木を適切に管理していくことで、維持費の抑制に努める。更に自動販売機の設置等で収益を高めたい。 また、町会委託など地域住民による維持管理の推進を検討していく。

事務事業名	7620 公園施設整備・改修事業													
担当組織	環境経済部 みどり公園課										担当	公園担当		
組織コード	R2	15	06	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	06	04	01	記入日	令和元年 5月27日
	R1	15	06	00		R1	01	08	04	06	04	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	04	緑と潤いのあるまち										● 対象 ○ 対象外	
分野	02	公園・水辺											
施策	40	魅力ある公園づくり											
事業期間	平成23年度～令和2年度												
根拠法令 通達等	都市公園法3条 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(バリアフリー新法)							関連計画 施政方針					
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	市民、幼児から成人、高齢者や障害者等の公園利用者												
事業目的	公園利用者の誰もが安心して安全に利用しやすい施設づくりと、快適な公園づくりを目指す。												
事業内容	新設公園の整備、公園施設の改修												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業費		0	91,764	123,696	123,696	0	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		起債	0	58,000	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	0	33,764	123,696	123,696	0	
	人件費		0	0	12,076.71	12,076.71	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	1.77人	1.77人	0人	
		非常勤職員	0人	0人	0.12人	0.12人	0人	
事業費+人件費		0	91,764	135,773	135,773	0		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	時計設置公園数	箇所	新たに時計を設置した公園数		2	2	
	活動②	砂場改修数	箇所	砂場を改修した公園数		1	0	-
	成果①	時計設置率	%	整備済公園数/管理公園数(167)		29.9	31.3	-
	成果②	砂場改修率	%	整備済公園数/整備必要公園数(82)		82.9	82.9	-
目標達成 状況 の分析	A: 活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 予算に基づき目標達成に向けて事業を進めたことにより、活動・成果ともに目標を達成することができた。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし。
見直しの効果	特になし。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 今後、公園が新設されていく地区と公園施設が老朽化する地区において、双方の公園施設内容の均衡を保ちながら、公園の新設整備とリニューアルを平行して進める。
今後の取組方針	土地区画整理事業の都市整備事業により造成された公園予定地は、関係部署と調整を図りながら整備を進めていく。 令和2年度に公園リニューアル計画を策定し、その計画に基づきリニューアルを進める。リニューアルにあたっては地域のニーズに適った再整備となるよう、ワークショップ等を実施する。なお、公園施設長寿命化計画に記載された改修箇所については、リニューアル計画の方針に沿った形で順次改修を進める。